

コウヤザサ

イネ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

Brachyelytrum japonicum (Hack.) Hack. ex Honda

選定理由

県内では近年分布が確認された。現在のところわかっている生育地は1ヵ所のみで、個体数も少ない。日本海側ではごく稀で、貴重な隔離分布である。(現況:RO)

形態

花序は円錐状で少数の枝を分けるかまたはほとんど分枝しない。小穂は1小花からなり、長さ8~10mm。包穎は小さく目立たず、護穎の先には長さ10~15mmの芒がある。

国内分布

本州(岩手県以南)、四国、九州。近隣では福井県西部。

県内分布

外浦区(志賀町富来地区)。

生態など

多年草。花期は7~8月。

生育環境

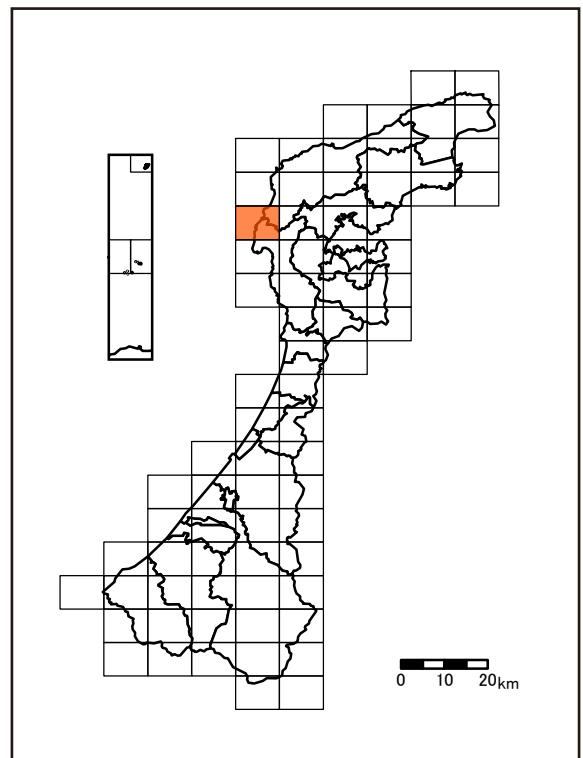
明るい林内や林縁。

危険要因

産地局限、生育地となっている溜池の土手の改修工事。



小野ふみゑ・2009年9月5日・志賀町



県内の分布